JOI 春合宿 2013 Day1 通信妨害

秋葉 拓哉 (@iwiwi)

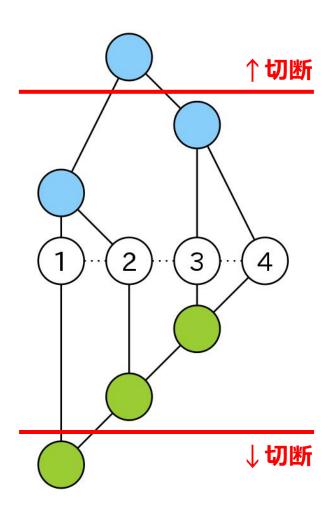
問題

ツリーが 2 つ与えられる

- 上のツリー(青)
- 下のツリー(緑)
- 葉(=村)が共通

クエリいっぱい

- ある高さで上の木を切断
- 下の木はどこの高さで切断?(連結なままなるべく上で切りたい)



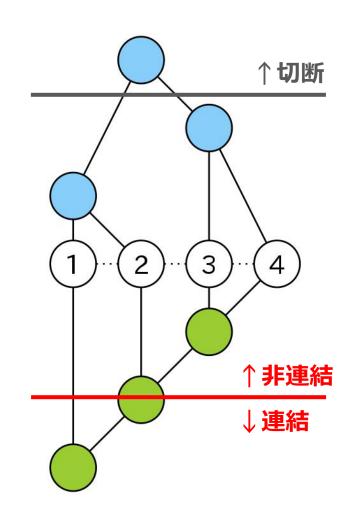
部分点解法 (20点)

クエリごとに二分探索

- ・切る高さを二分探索
- 連結?非連結?

計算量

- 1 回の判定 O(N)
- 全体 O(QN log N)



重要な考察

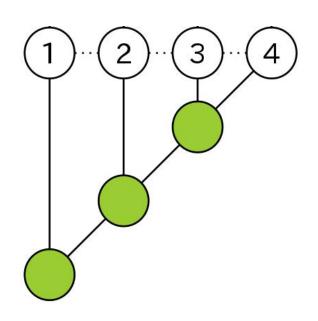
「全ての村が隣と通信可能なら良い」

何故?

飛び越えることがない(平面性より)

1-3 を繋ごうとすると, 勝手に 1-2, 2-3 も繋がる

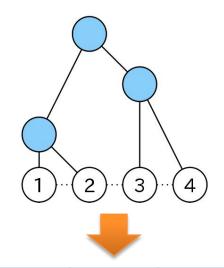
1-2, 2-3, 3-4 を繋げば良い



問題が分裂

問題 1 (前半)

木から, 隣同士を繋ぐ のに必要な高さを計算 クエリへの答えを計算



1-2	2-3	3-4
1	3	2

問題 2 (後半)

計算した列から,





$$A_1 = 1 \rightarrow B_1 = -3$$

$$A_2 = 2 \rightarrow B_2 = -2$$

$$A_3 = 3 \rightarrow B_3 = 0$$

問題1:高さの計算

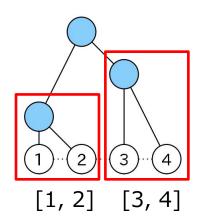
いろんな方法

- LCA
- DFS, 左手法
- Union-Find ←オススメ

Union-Find による高さの計算

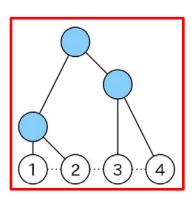
- 低い頂点から順に, マージ
- 区間を管理
- 新たに繋がった場所がその高さ

$$O((N+M)\log(N+M))$$
 時間



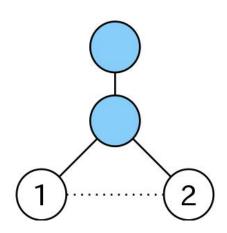
2-3 間の 高さ判明



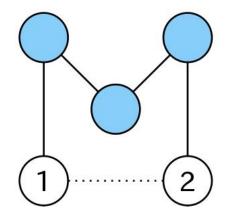


[1, 4]

気をつけるテストケース



間の高さが 2 になってしまう? (DFS 等)



1 と 2 が繋がらない? (Union-Find 等)

問題 2: クエリへの答え

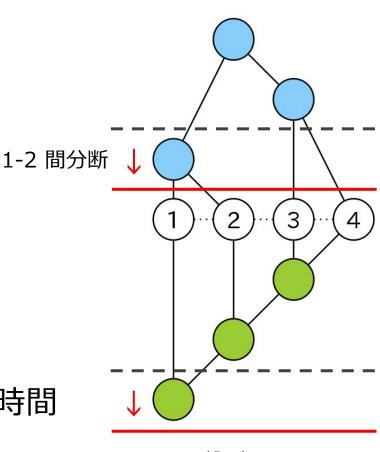
基本アイディア

- 上を切る場所を下げていく
- 下を切る場所も下がる

何処まで下がるか

- 上で新たに分断される箇所
- そこが繋がるまで下げる

 $O((N+M)\log(N+M)+Q\log Q)$ 時間



1-2 間を繋げる

おまけ

別にツリーじゃなくても平面グラフなら 全く同じアルゴリズムで解ける

得点分布

